

村上市 新潟県警察本部 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所	新潟県政・新県政記者クラブ 新潟日報社(村上支局) 村上新聞社 いわふね新聞社 NHK新潟(村上報道室) その他専門紙
投げ込み先	
取り扱い	配布後解禁

スムーズ横断歩道 試験設置の調査結果をお知らせします ～新潟県村上市三之町における通学路安全対策～

村上市建設課、村上警察署及び北陸地方整備局羽越河川国道事務所では、村上市立村上小学校の通学路において、通行車両の走行速度抑制や横断歩道前での停車を目的に可搬型ハンプを用いた「スムーズ横断歩道」を試験設置しました。「スムーズ横断歩道」の設置時の調査結果をお知らせします。

【調査結果】

スムーズ横断歩道の設置により

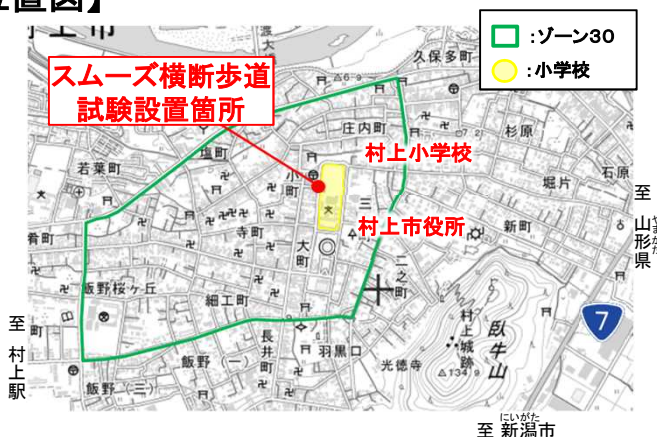
- ・車両平均速度が約5～7km/h低下
- ・歩行者を優先的に横断させる車両の割合が約5割から約7割に向上

【設置効果等】

⇒詳細は別紙参照

- 今回の試験設置では、設置区間における車両速度の低下や歩行者を優先的に横断させる車両割合の向上が確認でき、人優先の安全・安心な通行空間への効果発現に寄与することがわかった。
- 地域の声として、安全性向上への効果に対する意見や、降雪期の課題について意見があった。

【位置図】



【試験設置時の横断状況】

⇒詳細は別紙参照



お問い合わせ先

<スムーズ横断歩道の場所、地域の声、今後の取組に関すること>

村上市役所 建設課長 伊与部 善久(いよべ よしひさ) (電話 0254-53-2111 内線5200)

<交通規制に関すること>

新潟県警察本部 交通部 交通規制課

交通規制管理官 松苗 富男(まつなえ とみお) (電話 025-285-0110)

<可搬型ハンプ・調査結果に関すること>

国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所

道路管理課長 神田 裕史(かんだ やすし) (電話 0254-62-3211 内線431)

【スムーズ横断歩道の試験設置概要及び調査結果概要】

●設置期間

令和3年11月9日(火) ~ 令和3年11月25日(木)

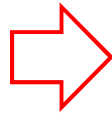
●設置場所

新潟県村上市三之町地内(村上市立村上小学校 西側交差点付近)

【設置前】



【設置後】

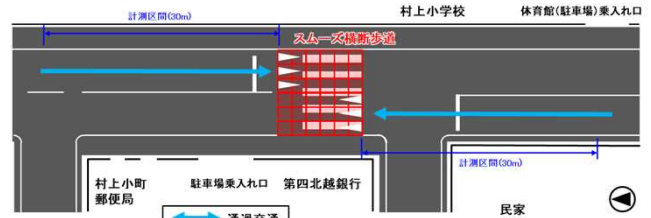


●調査内容

- (1)スムーズ横断歩道の通過平均速度
- (2)横断歩行者優先の遵守率※
- (3)スムーズ横断歩道上を通過した交通量

※横断歩行者優先の遵守とは、横断歩道上を横断しようとしている者に対し、する車両が停止、減速又は徐行し歩行者を優先的に横断させること

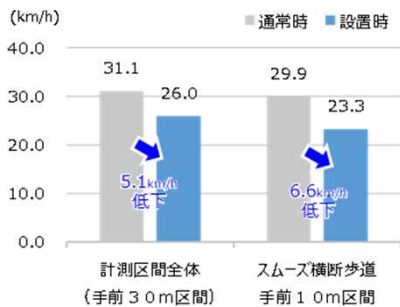
【調査概要図】



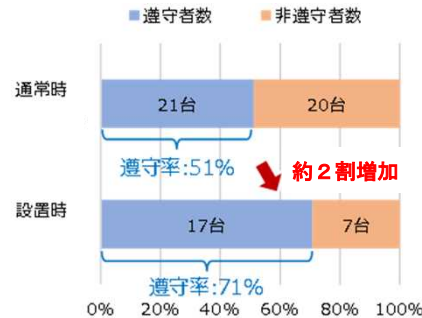
●調査結果

〔調査日〕通常時:令和3年10月26日(火)~令和3年10月28日(木)
設置時:令和3年11月16日(火)~令和3年11月18日(木) (いずれも7時~9時(2時間)、14時~17時(3時間)の間)

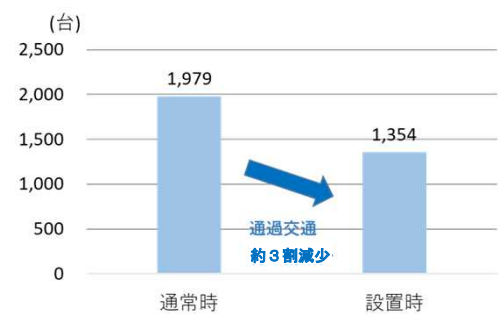
(1)通過平均速度



(2)横断歩行者優先の遵守率



(3)通過した交通量



【地域の声】

【学校関係者】

○設置によりドライバーの注意意識が促され通学児童の安全性が高まったと感じた。
今回は短期間の試験設置であったが、長期的に設置をした場合にドライバーが慣れてきたときの効果が気になる。

【街頭指導地域ボランティア】

○凸部によりスピードを緩めてくれるので有効である。横断歩道があることがわかりやすいため、児童が横断歩道を歩行する意識づけになる。

【地元自治会】

○車両が速度を落とす傾向が見られ大変良い。降雪期の消雪や除雪に課題があると感じる。今後も車両が速度を抑制するような取り組みを行ってほしい。
○子供達の安全のためにより取り組みである。騒音や振動についての話はない。

【まちなか巡回バス事業者】

○まちなか巡回バスの運行に支障はなかった。
低床バスなので降雪期に積雪と床下が接触するのではないかと心配である。

~生活道路の交通安全に係る新たな連携施策「ゾーン30プラス」については、下記国土交通省ホームページをご覧ください~
https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001485.html

~全国の設置状況等については、下記国土交通省ホームページをご覧ください~
<https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/sesaku/anzen-zone30plus.html>